



日本 M&A マーケットレビュー

アドバイザー・ランキング

2017年

Bloomberg

日本M&Aアドバイザー・ランキング

目次

1. グローバルM&A地域レビュー ヒートマップ
2. アジア太平洋M&A地域レビュー
3. 日本M&Aレビュー
4. M&Aアドバイザーリーグテーブル
5. 免責事項

ブルームバーグM&Aリーグテーブルは、M&Aのアドバイザー・ランキングを表示します。テーブルには、さまざまな取引タイプ、地域、業種セクターにおける財務、法務のトップアドバイザーが表示されます。ランキングのデータは、ブルームバーグの基準による合併、買収、事業分割・売却、分離・独立（スピンオフ）、デット・エクイティ・スワップ、合併事業、普通株式や転換社債の第三者割当、資本再編による現金注入、REITによる資産の譲渡・売却などで構成されています。

ブルームバーグM&Aは、世界9カ国のM&A活動をリアルタイムにカバーし、データを表示します。弊社では800社を超える財務・法務アドバイザーのネットワークを通じ、ローカル、グローバルのさまざまな市場における案件の詳細データを提供し、市場のトレンドを正確に捉えるお手伝いをいたします。四半期ベースのリーグテーブル・ランキングは、財務・法務アドバイザーの実績を表わす業界の主要なベンチマークであり、ニュースレター「ブルームバーグブリーフ（Bloomberg Brief）」では週次ベースのM&A活動とトップディール・トレンドのサマリーを公表しています。

リーグテーブルがマーケット別に網羅されたりリリースをダウンロードするには、NI LEAG CRL<Go> または NI LEAG CRJ<Go>（日本語のみ）と入力してください。ウェブサイト: <http://www.bloomberg.com/professional/solutions/investment-banking/>
弊社プロフェッショナルサービスのプロダクトの動的性質により、リーグテーブル・ランキングは本リリース分とブルームバーグプロフェッショナルサービスに表示されるデータの間で異なる場合がありますのでご注意ください。

案件のご提出・お問合せ先

アジア太平洋
中国
日本
韓国

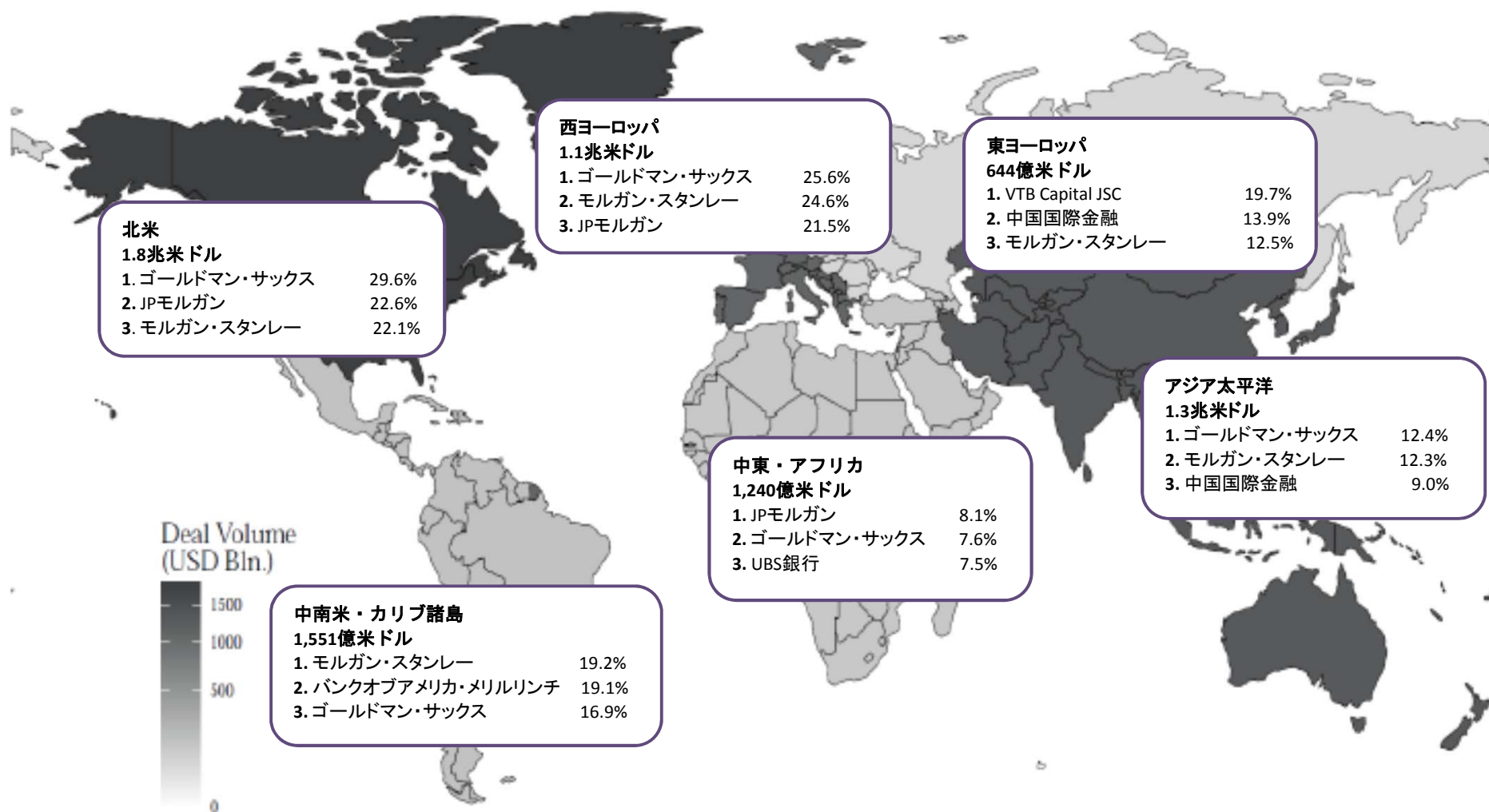
担当者
Sayaka Sakashita
Chen He
Sayaka Sakashita
Yeali Park

電話
+81-3-3201-2198
+86-21-6104-3027
+81-3-3201-2198
+82-2-6360-1726

Eメール
ssakashita@bloomberg.net
che108@bloomberg.net
ssakashita@bloomberg.net
ypark96@bloomberg.net

一般的なご質問の送信先: maasia@bloomberg.net

グローバルM&A地域レビュー



* 各地域が関与した取引(被買収企業、売却企業、または買収企業として)について2017年の取引金額およびアドバイザー・マーケットシェア。単位:10億米ドル

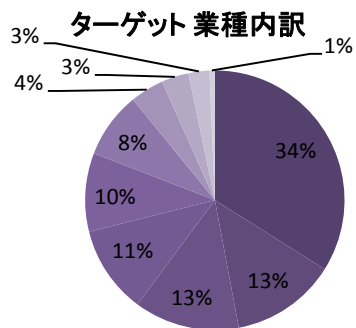
アジア太平洋M&A地域レビュー

- 2017年におけるアジア太平洋の企業や資産を対象としたM&A案件総額は前年比14.2%増の1兆米ドルとなった。対象と買収側が両方アジア太平洋内である案件は其中でも91.8%と大部分を占めた。中国の企業を対象とした案件は4,650件に達し、過去最多となった。
- インドの企業や資産を対象としたM&A案件総額は昨年より22.6%増加し、809億米ドルとなった。
- プライベートエクイティに関わった案件は前年比で27.5%増加し、2,105億米ドルとなり過去最大を記録した。最も金額が大きかったのは180億米ドルの東芝による、ベインキャピタルを軸とした企業コンソーシアムの買収目的会社への東芝メモリ売却案件である。本案件は日本の企業を対象としたプライベートエクイティのバイアウト案件としても最大規模となった。

M&A 2017年ハイライト (ターゲット: アジア太平洋)

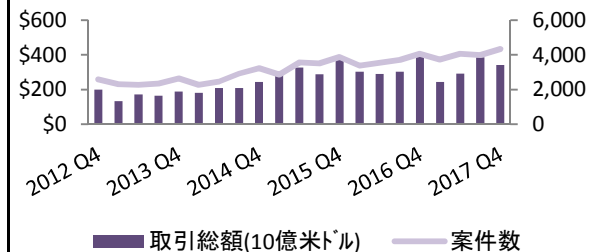
サマリー		日付	被買収企業	買収企業	売却企業	取引金額 (100万)
取引数	13,526	8/22/2017	中国聯通 [チャイナ・ユニコム]	中国聯合網絡通信	-	\$32,059.2
取引総額(10億)	\$1,010.4	12/12/2017	ウエストフィールド	ユニバール・ロダム	-	\$21,863.7
平均取引金額(100万)	\$74.7	9/4/2017	Wharf Real Estate Investment Co Ltd	株主	Wharf Holdings Ltd/The	\$19,206.1
トップアドバイザー		9/20/2017	東芝メモリ	複数買収者	東芝	\$17,954.9
モルガン・スタンレー	77	10/29/2017	ハーティ・エアテル	Bharti Enterprises Pvt Ltd	Indian Continent Investment Ltd	\$16,661.2
取引件数	77					
取引総額(10億)	\$113.0					
平均取引金額(10億)	\$1.5					

M&A内訳 (ターゲット: アジア太平洋)

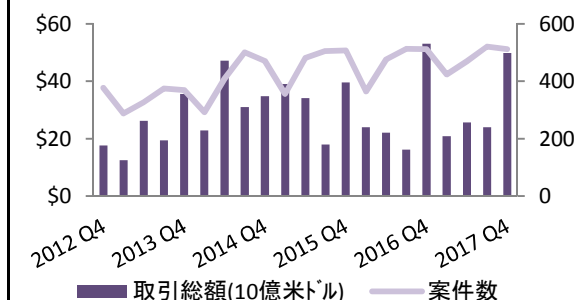


取引タイプ	金額 (10億)	取引件数 変化 (%)	前年比 変化 (%)
企業買収	\$400.9	10.1%	7.8%
国際間取引	\$409.5	3.5%	47.1%
プライベートエクイティ	\$210.5	18.4%	27.5%
資産売却	\$127.4	3.6%	12.2%
公開買い付け	\$48.9	2.0%	25.2%
ベンチャーキャピタル	\$57.3	12.1%	12.1%
スピンオフ	\$37.8	14.9%	34.5%
少数株主持分取得	\$213.3	6.6%	16.6%
過半数株主持分取得	\$173.6	31.6%	-6.9%

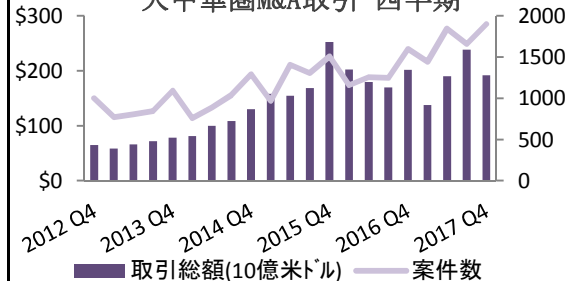
アジア太平洋M&A取引 四半期



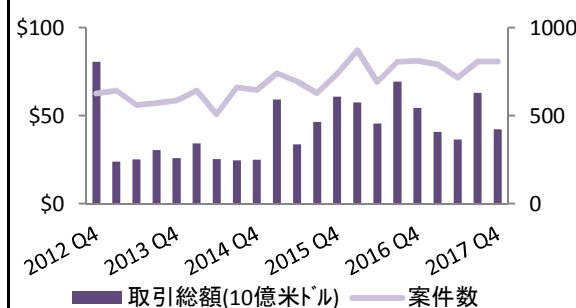
オーストラリア/ニュージーランド M&A取引 四半期



大中華圏M&A取引 四半期



日本M&A取引 四半期



※グラフは日本企業関連案件(ターゲット側、買収もしくは売却側)

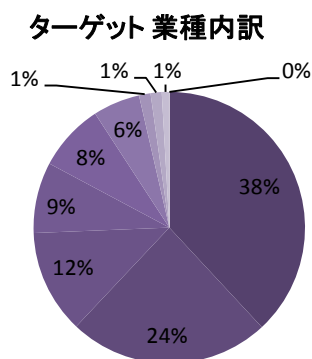
日本M&Aレビュー

- 2017年における日本企業が関わったM&A案件総額は前年比19.5%減の1,823億米ドルとなった。日本の企業や資産を対象としたインバウンドM&A案件数は前年比8.9%減となり、案件総額も前年比10.3%減の148億米ドルとなった。アウトバウンド案件総額は19.0%減の902億米ドルとなった。
- 2017年はプライベートエクイティがM&Aに多く関わる年となった。日本のM&A案件総額は前年より減少したものの、プライベートエクイティの案件総額は130.1%増の818億米ドルとなった。その中には、ソフトバンクが関わった中国の滴滴出行への55億米ドル出資という大型案件が含まれている。
- 日本の企業や資産を対象としたターゲット業種内訳では、金融業がもっとも多く案件総額の38.2%を占めた。また、東芝による日米韓連合への東芝メモリの売却に押上げられたテクノロジーがそれに次ぎ2位となった。

M&A 2017年ハイライト (ターゲット: 日本)

サマリー	日付	被買収企業	買収企業	売却企業	取引金額 (100万)
取引数	2,095				
取引総額(10億)	\$83.1				
平均取引金額(100万)	\$39.7				
トップアドバイザー					
野村ホールディングス					
取引件数	85				
取引総額(10億)	\$34.9				
平均取引金額(100万)	\$410.6				
	9/20/2017	東芝メモリ	日米韓連合	東芝	\$17,954.9
	2/28/2017	ユー・エス・ジェイ	コムキャスト	複数売却者	\$2,276.2
	10/26/2017	NTTドコモ	株主	-	\$2,198.0
	4/26/2017	日立国際電気	KKR	-	\$1,624.1
	6/26/2017	事業・資産	寧波均勝電子	タカタ	\$1,588.0

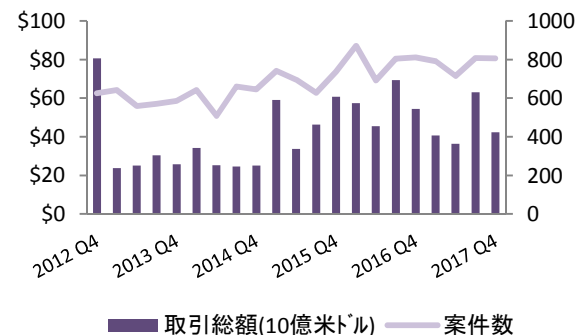
M&A内訳 (ターゲット: 日本)



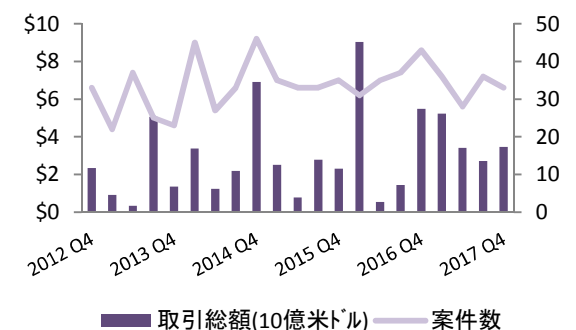
- 金融業
- テクノロジー
- 消費財(景気循環型)
- 通信
- 工業
- 消費財(非景気循環型)
- 公共事業
- 基礎資材
- エネルギー
- 多角経営

取引タイプ	金額 (10億)	取引件数 変化 (%)	前年比 変化 (%)
企業買収	\$37.4	4.4%	13.0%
国際間取引	\$39.3	4.0%	90.2%
プライベートエクイティ	\$33.8	25.8%	304.4%
資産売却	\$26.7	-0.2%	10.6%
公開買い付け	\$8.2	-12.9%	-42.8%
ベンチャーキャピタル	\$0.5	43.2%	8.8%
スピンオフ	\$0.0	0.0%	0.0%
少数株主持分取得	\$8.1	-2.6%	3.5%
過半数株主持分取得	\$4.6	8.3%	-72.1%

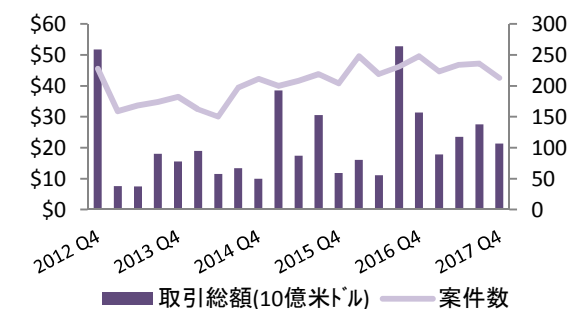
日本M&A取引 四半期(全体)



日本M&A取引 四半期(インバウンド)



日本M&A取引 四半期(アウトバウンド)



※グラフは日本企業関連案件(ターゲット側、買収もしくは売却側)

M&A財務アドバイザー日本関連案件（金額順）

01/01/2017 - 12/31/2017

アドバイザー	2017				2016		シェア変化率 (%)
	順位	シェア (%)	取引金額USD (百万)	案件数	順位	シェア (%)	
野村ホールディングス	1	22.3	40,665	96	6	14.7	▲ 7.7
ゴールドマン・サックス	2	19.4	35,309	26	5	16.9	▲ 2.5
モルガン・スタンレー	3	19.1	34,863	38	2	26.1	▼ -6.9
クレディ・スイス・グループ	4	13.3	24,286	12	18	3.1	▲ 10.3
センタービュー・パートナーズ	5	10.3	18,830	2	29	0.5	▲ 9.8
三井住友フィナンシャルグループ	6	9.6	17,423	172	11	8.0	▲ 1.6
JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	7	9.0	16,393	20	10	8.1	▲ 0.9
バンクオブアメリカ・メリルリンチ	8	5.9	10,668	13	9	10.4	▼ -4.6
エバコア・パートナーズ	9	4.6	8,294	3	23	1.2	▲ 3.4
ラザード	10	4.4	7,983	9	3	20.8	▼ -16.4
シティグループ	11	3.9	7,136	15	16	4.8	▼ -0.8
KPMG	12	3.8	6,834	14	41	0.3	▲ 3.5
大和証券グループ本社	13	3.5	6,420	54	13	6.7	▼ -3.2
みずほフィナンシャルグループ	14	3.4	6,223	130	1	28.3	▼ -24.8
ブライズウォーターハウス・パーズ	15	2.3	4,147	17	32	0.4	▲ 1.8
アーンスト・アンド・ヤング	16	2.2	3,931	20	17	3.7	▼ -1.6
UBS銀行	17	1.8	3,338	7	7	13.8	▼ -12.0
ジェフリーズ	18	1.5	2,662	8	33	0.4	▲ 1.1
マッコーリー・グループ	19	1.2	2,199	4	43	0.2	▲ 1.0
デロイト トウシュ トーマツ	20	1.2	2,157	49	38	0.3	▲ 0.9
合計			182,287	3,122			226,535

M&A法務アドバイザー日本関連案件（金額順）

01/01/2017 - 12/31/2017

アドバイザー	2017				2016		シェア変化率 (%)
	順位	シェア (%)	取引金額USD (百万)	案件数	順位	シェア (%)	
モリソン・フォースター	1	27.9	50,926	30	4	20.1	▲ 7.8
長島・大野・常松法律事務所	2	20.2	36,796	138	8	15.7	▲ 4.5
シンプソン・サッチャー・アンド・パート	3	12.4	22,602	9	13	8.2	▲ 4.2
アキン・カンパ・ストラウス ハウアー・アンド・フェルド	4	11.7	21,261	2	78	0.2	▲ 11.5
金・張法律事務所	5	10.8	19,749	17	20	4.7	▲ 6.2
Dechert	6	10.4	18,992	4	83	0.1	▲ 10.3
ビルズベリー・ウインスロップ・ショー	7	9.9	17,955	1	47	0.7	▲ 9.2
スカデン・アプス・スレート・メーガー・アンド・フロム	8	9.7	17,665	16	14	7.8	▲ 1.9
森・濱田松本法律事務所	9	8.1	14,712	158	1	33.3	▼ -25.3
デービス・ボーク・アンド・ウオードウェ	10	7.7	14,062	13	7	17.1	▼ -9.4
ジョーンズ・デイ	11	7.1	13,002	26	30	2.6	▲ 4.6
ホールウェイズ・リフキンド・ウオートン・アンド・ガリソン	12	6.2	11,270	8	29	2.6	▲ 3.6
Fangda Partners	13	6.1	11,120	4	25	3.5	▲ 2.6
シャーマン・アンド・スターリング	14	4.6	8,304	15	12	10.5	▼ -5.9
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	15	4.5	8,165	98	2	24.4	▼ -19.9
フレッシュフィールズブルックハウス	16	4.1	7,376	11	5	19.2	▼ -15.2
西村あさひ法律事務所	17	3.9	7,121	97	11	12.6	▼ -8.7
クリアリ・ゴッリブ・ステイン・アンド・ハミルトン	18	3.0	5,486	3	10	13.6	▼ -10.6
サリヴァン・アンド・クロムウェル	19	3.0	5,451	5	19	4.7	▼ -1.7
アレン・アンド・オーヴェリー	20	2.8	5,137	21	17	5.9	▼ -3.1
合計			182,287	3,122			226,535

M&A財務アドバイザー日本関連案件（案件数順）

01/01/2017 - 12/31/2017

アドバイザー	2017				2016		シェア変化率 (%)
	順位	シェア (%)	取引金額USD (百万)	案件数	順位	シェア (%)	
三井住友フィナンシャルグループ	1	9.6	17,423	172	3	8.0	▲ 1.6
みずほフィナンシャルグループ	2	3.4	6,223	130	1	28.3	▼ -24.8
野村ホールディングス	3	22.3	40,665	96	2	14.7	▲ 7.7
大和証券グループ本社	4	3.5	6,420	54	4	6.7	▼ -3.2
デロイト トウシュ トーマツ	5	1.2	2,157	49	7	0.3	▲ 0.9
モルガン・スタンレー	6	19.1	34,863	38	6	26.1	▼ -6.9
東京フィナンシャル・アドバイザーズ	7	0.1	118	35	10	0.1	▼ 0.0
三菱UFJフィナンシャル・グループ	8	0.2	398	33	5	0.4	▼ -0.2
マクサス・コーポレートアドバイザー	9	0.0	11	27	9	0.0	▼ 0.0
ゴールドマン・サックス	10	19.4	35,309	26	13	16.9	▲ 2.5
フロンティア・マネジメント	10	0.2	283	26	11	0.5	▼ -0.3
GCA	12	1.2	2,105	24	8	0.6	▲ 0.6
JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	13	9.0	16,393	20	14	8.1	▲ 0.9
アーンスト・アンド・ヤング	13	2.2	3,931	20	19	3.7	▼ -1.6
ブライズウォーターハウス・パーズ	15	2.3	4,147	17	19	0.4	▲ 1.8
シティグループ	16	3.9	7,136	15	25	4.8	▼ -0.8
KPMG	17	3.8	6,834	14	14	0.3	▲ 3.5
バンクオブアメリカ・メリルリンチ	18	5.9	10,668	13	11	10.4	▼ -4.6
クレディ・スイス・グループ	19	13.3	24,286	12	26	3.1	▲ 10.3
ロシュアイルド	20	1.0	1,861	11	19	4.9	▼ -3.9
合計			182,287	3,122			226,535

M&A法務アドバイザー日本関連案件（案件数順）

01/01/2017 - 12/31/2017

アドバイザー	2017				2016		シェア変化率 (%)
	順位	シェア (%)	取引金額USD (百万)	案件数	順位	シェア (%)	
森・濱田松本法律事務所	1	8.1	14,712	158	1	33.3	▼ -25.3
長島・大野・常松法律事務所	2	20.2	36,796	138	2	15.7	▲ 4.5
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	3	4.5	8,165	98	3	24.4	▼ -19.9
西村あさひ法律事務所	4	3.9	7,121	97	4	12.6	▼ -8.7
モリソン・フォースター	5	27.9	50,926	30	5	20.1	▲ 7.8
ジョーンズ・デイ	6	7.1	13,002	26	8	2.6	▲ 4.6
アレン・アンド・オーヴェリー	7	2.8	5,137	21	9	5.9	▼ -3.1
日比谷中田	8	0.4	748	19	33	0.1	▲ 0.3
レイサム・アンド・ワトキンス	9	2.2	4,062	18	11	4.0	▼ -1.8
金・張法律事務所	10	10.8	19,749	17	11	4.7	▲ 6.2
スカデン・アプス・スレート・メーガー・アンド・フロム	11	9.7	17,665	16	14	7.8	▲ 1.9
ハーバート・スミスフリーヒルズ	11	2.4	4,414	16	19	13.7	▼ -11.2
クリフォードチャンス	11	2.0	3,661	16	33	0.1	▲ 2.0
ペーカー&マッケンジー	11	1.5	2,645	16	6	6.5	▼ -5.0
シャーマン・アンド・スターリング	15	4.6	8,304	15	7	10.5	▼ -5.9
モルガン・レイス&バックアス	15	0.7	1,319	15	22	0.4	▲ 0.3
ホワイト&ケース	17	1.7	3,029	14	10	20.7	▼ -19.0
デービス・ボーク・アンド・ウオードウェ	18	7.7	14,062	13	33	17.1	▼ -9.4
フレッシュフィールズブルックハウス	19	4.1	7,376	11	17	19.2	▼ -15.2
TMI総合	19	1.6	2,973	11	62	1.4	▲ 0.2
合計			182,287	3,122			226,535

ブルームバーグ・リーグテーブル基準

発表済みアジア太平洋リーグテーブルは、発表された取引額に基づいて作成されています。ただし、表題にそれ以外の記載がある場合を除きます。米ドル以外の金額は、発表時に米ドル換算されています。

ブルームバーグ基準による合併、買収、売却、自社株取得、スピンオフによる取引が評価対象となります。地域および業種別のリーグテーブルは、リスク国、非公開企業(該当する場合)の最終親会社(上場企業)が属する業種にそれぞれに基づきます。

投資家グループ、コンソーシアム、または合併事業のメンバーに対するアドバイザーは、完全な評価対象となります。顧問料は、アドバイザーの評価に加味されません。

一般データベース基準

買収企業による提示条件の公表、および被買収企業による提案の承認をもって、各取引は「発表済み」とみなされます。

取引状況が「提案済み」とみなされる取引は、評価の対象となりません。

ブルームバーグのリーグテーブル一般ガイドラインの完全版は、ブルームバーグ プロフェッショナルから表示できます:{LEAG<Go>}

リーグテーブルの適格基準および必要書類に関する決定権限はブルームバーグが有します。ブルームバーグおよび情報提供社は、信頼できる情報源から取得した内容を提供していますが、その正確性を保証しません。記載する情報および意見のいずれも、証券・コモディティの売買を勧誘するものではありません。プロフェッショナル®サービスで提供するプロダクトは変化が激しいため、リーグテーブル・ランキングは四半期・期末の出版物とブルームバーグプロフェッショナル®サービス上のデータで異なる可能性があります。